

Shimotsuke English Journal (SEJ)

Vol. 25



H29.12.1

今月のキーワード

新教材の特色

授業実践（小学校）

先月に続き、来年度から使用する小学校新教材の特色について紹介させていただきます。教材の全てを掲載することはできませんので、各自で文部科学省 HP 等からの御確認をお願いいたします。

また、11月中旬から小・中学校において外国語活動・外国語科の授業を参観させていただく機会をいただいております。授業の様子や各学校の取組について、皆さんと共有できることを掲載していきたいと思っておりますので、参考にしてください。

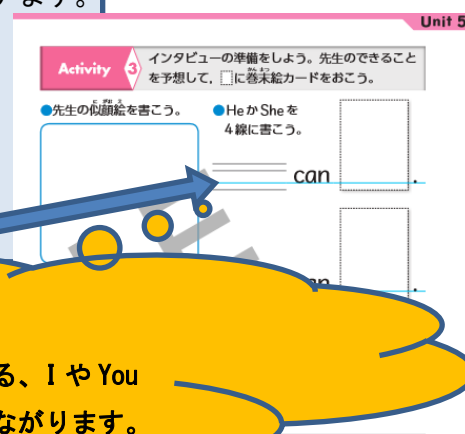
新教材の特色（2/2）

文字の読み・書きについて、新教材ではどのように扱われているのでしょうか・・・

●ゆっくり文字を読んだり書いたりする活動ができるよう工夫されています。

- ・アルファベットの文字を見て識別したり、発音できるようにしたりすることは、3，4年生での指導事項です。5年生では、4線に文字を書けるようにします。音声で十分に慣れていることが前提での「書く活動」であることが重要です。

2～3線の間は幅が広がっています



＜文字から語句、表現へ＞

単語と単語の間はあける、文字と文字がくっついて単語になる、I や You の後には動作を表す言葉が入るなど、語順への気付きへとつながります。

●細かなステップを踏んで、読む・書く活動が設定されています。

- ・これまでの学習で何回も聞いた、何回も読んだ、何回も見た音が、文字になって出てきています。
- ・6年生の Unit 8 では「自分の夢について紹介する文を書いてみよう」という活動があります。「書くこと」については、「大文字・小文字を書く」「書き写す」「選んで書く」という活動がありますが、単語や文を自分で考え出して書くことをねらいとしているわけではないことに留意してください。

↓ Let's Read and Write

My Dream

I want to be an astronaut.
I like watching the stars.
I study hard.
What do you want to be?
Thank you.



Riko



Story time

5年生の教材では、単元の最後に掲載されている Story time（9 ページ分）を合わせて、1つのストーリーになっています。

授業実践(小学校)



11月17日(金)、薬師寺小にて、篠原魁先生、上條愛里先生の授業を参観させていただきました。授業の進行役、児童の指名、ALTとのデモンストレーション、といったT1としての役割を十分に意識された授業でした。また、意図的に先生方がALTの話す英語を繰り返すことで、児童にとってのインプット量を増やすことができたことも、日頃の授業の成果だと感じました。



篠原先生の授業では、スポーツ、教科、動物などのテーマを決め、児童一人一人の思いを生かした3ヒントクイズを行いました。先生がデモンストレーションを行ったり、全体で活動の流れを確認した後にグループ活動に入ったりするなど、段階的で丁寧な指導が印象的でした。



| Foodstuff (食材) | For what (何のため) | How many? (いくつ?) | How much? (いくら?) |
|------------------|-----------------|-------------------|-------------------|
| Ex) cheese (チーズ) | Ex) bone (骨) | Ex) $\frac{1}{2}$ | Ex) $\frac{1}{2}$ |
| のり | かみのも (髪) | | |
| そば | きんにく (金) | | |
| わか | けつみき (血) | 1本 | |
| わか | けつみき (血) | | |
| しょうゆ | 体力 | | |
| おひん | おなか (小腸) | | |
| おひん | おなか | | |

for your health 体の調子を整える元
ねぎ わさび (Vitamins)
ルウ

上條先生の授業では、テーマがFoodでした。

グループで作りたい料理を一つ決め、食材や分量、値段を相談する活動です。前時には、「食品のグループ分け」をもとに、食材、数量の表し方、体への働きなどについても学びました。家庭科、保健体育、理科、算数の要素を含む教科横断的な授業でした。



2 carrots -80 yen
1 carrot -40yen



例) meat-赤色- For your energy



11月28日のゆうがおCAFÉでは、食べ物をテーマにしたsmall talkを行いました。児童と英語でやりとりをする場面を設定し、自分の好きな料理や食べ物について紹介する活動です。今後も、自分自身のことを英語で話す場面が増えることを想定した研修を工夫していきたいと思ひます。

文責：学校教育課 稲葉 亜希恵